



AIGの取締役会は、AIG普通株式の追加の買い戻しを承認 普通株式の配当の増加を宣言

ニューヨーク、2016年2月11日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）は、本日、取締役会が下記の決議を行ったことを発表しました。

- ・ AIG 普通株式を買い戻し総額の上限を 50 億ドルとして追加で買い戻すことを承認したと発表しました。2015 年中、AIG は、取締役会の事前の承認に基づき、約 107 億ドルの AIG 普通株式を買い戻しました。AIG は、2016 年 2 月 11 日まで約 25 億ドルの AIG 普通株式を追加で買い戻しました。AIG の承認された株式の買い戻し総額の残高は、本日発表された 50 億ドルを含め、約 58 億ドルです。買い戻しは、先物、デリバティブ、加速型買い戻し、自動買い戻し取引またはその他の手段を通じ、公開市場または私的購入において随時行なわれます。
- ・ 1 株当たり額面価値 2.50 ドルの AIG 普通株式に対し、14%増の 1 株当たり 0.32 ドルの配当を発表しました。配当は 2016 年 3 月 28 日に、2016 年 3 月 14 日の営業終了時刻の時点での登録株主に対し、支払われます。

AIG の取締役会会長であるダグラス・M・スティーンランド氏は、以下のように述べました。

「我々は、買い戻しの承認額を 50 億ドルまで増加、また四半期配当を 1 株当たり 0.28 ドルから 0.32 ドルまで増加させることができ、嬉しく思っています。これらの決議は、今後 2 年間で株主に 250 億ドルを還元するといった約束の一環であります。AIG の取締役および経営陣は、全ての利害関係者に価値を生み出すための現在の戦略と完全に足並みを揃えています。」

本配当の結果、AIG 普通株式を購入するための発行済ワラント（CUSIP 番号 026874156）（「本ワラント」）の行使価格およびワラントの行使時に受領する AIG 普通株式の数が調整されます。正確な調整はワラント契約に規定されている数式によって決定され、配当落日の前日である 2016 年 3 月 9 日頃に計算可能となります。調整が決定されたら、AIG はワラントの行使価格および受領できる株式の実際の調整を発表します。ワラントおよび調整に関するより詳細な情報は AIG のウェブサイトのインベスターズページより入手できます。

本プレスリリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、将来の事象に関する AIG の見解のみを表しており、その多くは性質上、本質的に不確実なものであり AIG に制御可能な範疇を超えています。実際の結果は、これらの記述によって示唆される予想される結果と（場合によっては大きく）異なる可能性があります。実際の結果がかかる将来の見通しと（場合によっては大きく）異なる要因は、1934 年証券取引所法に基づき、AIG が定期的に米国証券取引委員会に対して提出する書類に記載されます。

#

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、100 以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。AIG グループ各社は、世界最大級のネットワークを通して個人・法人のお客様に損害保険商品・サービスを提供しています。このほか、米国においては生命保険事業、リタイアメント・サービスの事業も展開しています。持株会社 AIG, Inc. はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

AIG, Inc. の追加情報については www.aig.com |

You Tube : www.youtube.com/aig | Twitter : @AIG_LatestNews |

LinkedIn : <http://www.linkedin.com/company/aig> | を参照ください。

AIGとは、AIG, Inc.傘下の全世界の損害保険、生命保険、リタイアメント・サービス事業ならびに一般的な保険事業のマーケティング名です。より詳細な情報については当社のホームページ (www.aig.com) を参照ください。全ての商品およびサービスはAIG, Inc.傘下の子会社または関連会社により引き受けまたは提供されています。これらの商品およびサービスは一部の国では利用できない可能性があり、実際の契約に準拠します。保険以外の商品・サービスは、独立した第三者によって提供されることがあります。一部の損害保険の補償については、サープラス・ラインの保険会社によって提供される可能性があります。サープラス・ラインの保険会社は、一般的に米国州政府保証基金に加入しないため、当該基金による保証は行われません。